



つくろう、新しい逗子。

国民民主党は、次期逗子市議会議員選挙における予定候補者として

富田剛平

とみた

ごうへい

を公認内定しました。



逗子は、私の中で心の底から「ふるさと」と思える街です。そして、本当に地域の人々が温かく繋がっている街だと感じます。そんな逗子も、人口減少、地域交通の改善、介護問題など時代と共に一層「新しく、そしてより良くアップデート」していく必要があるのではないでしょうか。

私は人生をかけ、この逗子の為に全力で働いて参りますことを、ここにお誓い申し上げます。

●1989年4月17日生まれ ●聖和学院幼稚園卒業 ●逗子市立久木小学校、久木中学校卒業 ●成蹊大学法学部法律学科卒業(在学中にアメリカ合衆国カリフォルニア州へ留学) ●大学卒業後は東日本大震災の被災地福島県で介護の仕事を始め、現在もりハビリ特化型のデイサービスで現役の介護福祉士として高齢者の健康寿命延伸のために働く ●家族/妻、長男(小2)、次男(幼稚園年中) ●趣味/野球、ランニング、美味しいビール探し ●逗子市久木在住



富田剛平HP



地域活動を通じて市民の声を伺います!

今年1月12日に開催された第73回逗子市内一周駅伝競走大会に5区アンカーとして出場。今回で8回目の参加。来年も出場します!



介護予防情報① 「逗子どこでも体操」のご紹介

イスひとつで、いつでも、どこでもできる、高齢期に低下しがちな柔軟、筋力、バランス、口腔の4つの機能に効果的な体操です。健康寿命100歳を目指し、市民の健康作りを「結果」としてお示すために介護予防の経験を最大限生かします。



やり方など
くわしくは
こちら!



介護予防情報② 「令和7年 逗子市フレイル※チェック測定会」のお知らせ

「フレイルチェック測定会」では、東京大学高齢社会総合研究機構により開発された社会参加・運動・口腔と栄養の状態を確認します。

令和7年度は年間7回開催!残すところあと2回です。



※「フレイル」とは、健康な状態と要介護状態のちょうど真ん中の状態のことです。

- 持ち物:
ふだんお使いの眼鏡(老眼鏡等)、水分
- 服装:
動きやすい服装、ふくらはぎの周囲長を測定するためタイツ等は避けてください。
- 履物について:
体組成計測定のため裸足になりますので、脱ぎ履きしやすい靴、靴下でお越しください。

回	開催日	実施時間	会場	申込期間
6	1/28(水)	10時~12時	市役所5階会議室	1/5(月)~1/23(金)
7	3/26(木)	14時~16時	市役所5階会議室	3/2(月)~3/23(月)

"つくろう、新しい逗子。"の実現に向け、富田剛平は3つのテーマに全力で取り組みます。

市民の"健康"①

逗子市民の

健康寿命 延伸政策



市民の"健康"②

保育士/介護/看護/ケア
マネージャーのサポート
(メンタルヘルス&処遇改善)

市民の"健康"③

地域の介護に関わる
課題解決に向け、
逗子独自の
システム構築



市民の"安全"①

東日本大震災の被災地、
海外で経験した知見を活かした
逗子独自の
防災・防犯政策

市民の"安全"②

避難所の
環境整備政策



市民の"安全"③

避難が困難な地域、
市民のための
シェルター整備政策

市民の"参加"①

10代、20代を始めとする
若年層の
政治参加政策



市民の"参加"②

投票所までいけない高齢者、
障がい者などへの配慮として、
期日前投票所、
および投票所増設政策

市民の"参加"③

逗子市独自の地域交通による
移動サービスの
充実化政策



臨時国会も「対決より解決」

国民民主党はブレずに

政策本位

ガソリン暫定税率が ついに廃止

国民民主党が2021年から取り組んできたガソリン暫定税率の問題。2024年12月に国民民主党と自民党・公明党の3党の幹事長間で暫定税率廃止を合意し、2025年7月には与野党6党で年内廃止を合意していましたが、同年11月5日、与野党6党がガソリンの暫定税率を同年12月31日に廃止することで正式合意、昨年末に廃止されました。

このほかに実現した政策

● 自賠責保険料約6,000億円の一般会計からの繰り戻し ● 高校生の扶養控除の維持 ● 自動車税の環境性能割の廃止 ● 大胆な設備投資減税の導入

「年収の壁」を178万 円に引き上げへ

昨年12月18日、国民民主党の玉木代表は高市総理と党首会談を行い、年収665万円までの人について「年収の壁」を178万円に引き上げることで合意しました。年収665万円から2,545万円の人も「年収の壁」を4万円新たに引き上げ、年収665万円までの人とほぼ同様の額を減税することとなりました。

提出した法案

● 年少扶養控除復活法案 ● 企業団体献金規制強化法案 ● 自動車ユーザー負担軽減法案 ● インテリジェンス態勢整備推進法案 ● 空室税法案 ● 自動車ヤード規制法案 ● 政党ガバナンス強化法案 ● 「18歳の壁」対策法案 ● 運輸事業振興助成法改正案